

事務事業名	芽室町ボランティアセンター運営支援事業		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠
政策名	総合計画 06	誰もが自立し、社会参加できる福祉環境づくり	所属部門	住民福祉部 保健福祉課 福祉グループ
施策名	14	地域で支え合う福祉社会の実現	課長名	江口 久子
基本事業名	3316	人にやさしいまちづくり	担当人名	和田 真由美 (内558)
全庁共通課題	<input checked="" type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり			
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入 ↳ (開始年度 11 年度 ~) ↳ (年度 ~ 年度)			

事業概要 社会福祉協議会が実施する社会福祉事業(ボランティア事業)で、ボランティアセンターに配置されているボランティアコーディネーターの person 費の2分の1を補助する。	全体計画	(単位:千円)
	事業費	特定財源
	人件費	一般財源
	人件費	その他
	人件費	事業費計(A)
	人件費	正規職員従事人数
人件費	人件費計(B)	
人件費	トータルコスト(A)+(B)	

1 現状把握の部 (DO)	
(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	
16年度実績 社会福祉協議会から当該年度のボランティアの町づくり事業の補助金交付申請を受け、交付決定し、補助金の支払いをする。事業終了後に実績報告を受け、額の確定をする。	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない
17年度計画 平成16年度と同様	名称 単位
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 ボランティアセンター	ア ボランティアセンターと連絡を取り合った回数 回
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) ボランティア活動の啓発及び普及	イ
結果(どんな結果に結び付けるのか) ボランティア活動に参加する町民が増える	ウ
	対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない
	名称 単位
	ア 1週間のコーディネーター勤務日 日
	イ
	ウ
	成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない
	名称 単位
	ア ボランティアセンターだよりの発行部数 部
	イ ボランティアセンターだよりの発行回数 回
	ウ
	上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない
	名称 単位
	ア ボランティア登録団体 団体
	イ ボランティア初回相談件数 件
	ウ

(2) 総事業費・指標等の推移									
	単位	14年度(実績)	15年度(実績)	16年度(実績)	17年度(見込)	18年度(目標)	19年度(目標)	年度(最終目標)	
投入量	事業費	千円	438	437	818	1,309			
	一般財源	千円							
	その他	千円							
	事業費計(A)	千円	438	437	818	1,309	0	0	0
	人件費	人	3	2	2	2			
	正規職員従事人数	年間			0.0011				
人件費	千円	0	0	10	0	0	0	0	
人件費	千円	438	437	828	1,309	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円								
活動指標	ア 回	10	10	10	10				
活動指標	イ								
活動指標	ウ								
対象指標	ア 日	3	3	3	5				
対象指標	イ								
対象指標	ウ								
成果指標	ア 部	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000		
成果指標	イ 回	12	12	12	12	12	12		
成果指標	ウ								
上位成果指標	ア 団体	18	16	14	15	16	17		
上位成果指標	イ 件	14	20	32	36	40	45		
上位成果指標	ウ								

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か? 平成11年度から13年度の「ボランティアの町づくり道補助事業」	事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか? 開始当時からH16年度までは社会福祉協議会事務室にボランティアセンターが設置されていたが、平成17年度から保健福祉センター1階にボランティアセンター専用の部屋を確保(午前中)し、活動しやすい環境を整えた。
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 特になし	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価			
目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由]	3 改革・改善方向の部へ 地域で支え合う福祉社会の実現に結びつく事業である
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由] <input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由]	3 改革・改善方向の部へ 町の施策として1町民1ボランティア活動を推進しているが、将来的には社会福祉協議会の役割と思われる
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input type="checkbox"/> 余地がある [理由] <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由]	3 改革・改善方向の部へ 対象・意図は適切である
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 余地がある [原因] <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない [理由]	3 改革・改善方向の部へ コーディネーターの勤務日数を週3日から週5日にすることにより、ボランティア活動推進が図られる
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 【問題解決策】	3 改革・改善方向の部へ 町の補助金が廃止されると、社会福祉協議会の財源確保は難しい状況
	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない [理由]	他に類似事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由]
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input type="checkbox"/> 貢献した 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない	【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】 協働のまちづくりのためには住民の自主的活動であるボランティア活動が必要であり、その推進に貢献した。
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 【問題解決策】	3 改革・改善方向の部へ 町の補助金が削減されると社会福祉協議会の財源確保は難しい
	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 [理由]	ボランティアコーディネーター人件費補助であり、業務所要時間の削減余地はない
	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] <input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由]	3 改革・改善方向の部へ 町は町長公約の1町民1ボランティアを推進しており、人件費の1/2補助は適正である

3 改革・改善方向の部(PLAN)																							
(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">向上</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			×	維持				低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上			×																			
	維持																						
低下		×	×																				

(2)改革, 改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？